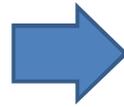


1 課題

- ①既習事項を使い、目的に応じた記述をすることが難しい児童が多い。
- ②家庭学習の習慣化ができていない児童がいる。



2 めざす姿

- ①課題を解決するために、たくさんの情報から必要な情報を集めたり、根拠を見つけ出したりして、筋道立てて自分の考えを書いたり伝えたりすることができる児童
- ②家庭学習の必要性を実感し、「集中・継続・やりきる」児童(家庭学習の習慣化)

3 めざす姿に向けた取組の具体

1学期の取組

検証

- ①教材研究・教材準備をし、「つきたい力」を明確にする。「めあて」の掲示と「まとめ」「振り返り」を書く時間を確保する。
- ②テストや家庭学習の点検を確実にし、間違いを必ず直させる。

- ①授業研究後の見取りと、児童が書いたノートの交流

- ②学期末テスト(漢字・計算)の目標値を上回る児童の割合

2学期の取組

検証

- ①「めあて」に対して、学習した言葉や式を使って「まとめ」を書かせる。振り返りを基に、次時の学習課題を設定し授業を計画。課題解決のための手段「比較」「比喩」「文法」に着目させる授業の工夫。
- ②帯タイムで小テスト(漢字・計算)を継続し、学期末テストにつなげ、目標値を合格するまでさせる

- ①授業研究後の見取りと、児童が書いたノートの交流(「めあて」と「まとめ」の整合性)

- ②学期末テスト(漢字・計算)の目標値を上回る児童の割合

3学期の取組

検証

- ①キーワードを使って「まとめ」を書かせ、交流させる。課題解決のための手段「比較」「比喩」「文法」に着目させる授業の工夫。
- ②誤答の分析と低学力の児童のつまずきに対する指導法を考え、学習内容の定着を図る。

- ①授業研究後の見取りと、児童が書いたノートの交流(「つきたい力」の定着)

- ②学期末テスト(漢字・計算)の目標値を上回る児童の割合

4 取組の結果

1年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	103	93	105	118
結果(対全国比%)				

2年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	103	93	105	118
結果(対全国比%)				



H31年度 市学力調査目標値(対全国比%)

2年生	3年生	4年生
%	%	%

3年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	103	93	105	118
結果(対全国比%)				

4年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)	理科(基礎)	理科(活用)	社会(基礎)	社会(活用)
目標値(対全国比%)	108	98	110	123	108	104	108	104
結果(対全国比%)								

5年生「全国学力・学習状況調査」プレテスト

教科	国語A	国語B	算数A	算数B
目標値(対県比%)	82	85	88	75
結果(対県比%)				

6年生 全国学力・学習状況調査(4月)

教科	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
目標値(対県比%)	86	87	91	78	83
結果(対県比%)	86	90	89	79	86



6年生 検証(2月)

教科	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
目標値(対県比%)	91	95	94	84	91
取組の結果(対県比%)					